

第13回 議会報告会報告書

(3班 当日の意見・質問・要望と回答)

1月16日(木)18時30分～ 藤尾自治センター(藤尾地区)

1月18日(土)13時30分～ 野田生活センター(野田行政区)

1月25日(土)10時00分～ 小田自治センター(小田地区)

1月25日(土)13時30分～ 中島公民館
(西南町・東南町・立町・中島・谷地町行政区)

1月25日(土)18時30分～ 平貫下公民館(東根地区)

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
1	3	藤尾自治センター	台風第19号災害を受けて、国・県・市管理の水路・道路・機場等の施設について、何故このような被害が発生したのか、しっかりと検証し、特別委員会を設けるなど、住民の意見を聞きながら当局と議会で議論して対応願う。人災にならないように早急に進めて欲しい。	おっしゃるとおりです。特別委員会の設置については、会派代表者会議等で検討します。また、水防法により、国・県・市の管理する施設に対しては、市町村長が調査し、報告する義務があります。
2	3	藤尾自治センター	高魂神社側からの大木が、内町堀川にかぶさって斜めに生えている。伐採願う。	過去にも伐採した経緯があるが、現在、県が行っている、災害減災事業とも関連するので、当局に伝えます。
3	3	藤尾自治センター	幹線道路等が通行不能となり、逃げ場を失った場合どうすればいいのか。また、県道・市道の緊急時対応の検証と対策が必要だ。	緊急時は、まずは自分の身を守ることが大切です。幹線道路等の嵩上げ等には限界があります。検証と対策については検討するよう当局に伝えます。 【地元の方より発言】大水時の対策については、地区振興協議会の安全委員会において、防災マップを作成し全戸配布しています。
4	3	藤尾自治センター	3年ぐらい前の台風で、馬船峠から流れる川に、直径40cmぐらいの倒木が横たわり、当時、建設課に依頼し、現地確認もしたが、そのままになっている。今回の台風で、その倒木が原因で土砂が堆積した。早急に対応願う。	当時の当局の対応について、お詫びいたします。今後の対応について、当局に伝えます。 【その後の議会の対応】 都市整備課に伝え、対処策等について回答するよう求めた。
5	3	藤尾自治センター	今回の台風で、阿武隈川の上流部、郡山市から毒物の入った缶が流失したと報道があった。枝野浄水場は大丈夫なのか。また、今回の件を受けて、七ヶ宿からの水が飲めるよう要望する。	毒物の缶が流れた際には、水道水の取水は一旦停止し対応しました。七ヶ宿からの水道水については要望として承ります。
6	3	藤尾自治センター	半田川の砂利堆積については、昨年、県で浚渫をしたが、今回の台風で、また堆積したので対応願う。	県管理河川なので、県に要望します。 【その後の議会の対応】 県管理河川の浚渫について、宮城県知事あてに意見書を提出しました。
7	3	藤尾自治センター	減災の取組みとして、昨年の10月までに市に依頼し大木を10本ほど伐採してもらった。今後も減災のために、県管理・市管理はあると思うが是非、取組んでもらいたい。	要望として承り、当局に伝えます。
8	3	藤尾自治センター	今回の台風時に、区長宅ということで、避難誘導に関するファックスが頻繁に届いた。そういった場合、どこに避難すればいいのか。真夜中だったので、対処に苦慮した。	真夜中の移動は大変危険なので、移動は避けるべきです。水害の場合は垂直避難が有効です。日頃より、地域・家族で災害時の行動マニュアルを、話し合っておく必要があります。なお、当局にも伝えます。
9	3	藤尾自治センター	第12回議会報告会で要望意見等を述べた、16項目についてどう対応したのか。	調査のうえ、第12回議会報告会報告書を後日お持ちします。 【その後の議会の対応】 第12回議会報告会報告書の藤尾地区分を持参した。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
10	3	藤尾自治センター	今まで要望した工事計画を100%とした場合、平成30年度で何%終わっているのか。今後の工事計画を示して欲しい。	3年に1度、地元要望に対する事業計画の見直しを行ってます。市の財政状況が悪い中で、今回の災害が発生しました。災害予算が優先されるので、一般の工事計画に影響が及ぶことになります。なお、当局に伝えます。
11	3	藤尾自治センター	今回の台風で、角田字牛館付近へ小田川の水が流れ浸水した。今後の対策は、どうするのか。	小田排水機場の新設を、要望しています。また、小田川は阿武隈急行までは、県土木事務所で築堤し、その上流は河川の浚渫の計画で現在進めています。
12	3	藤尾自治センター	今回の台風の避難場所として、青木の人達が金津中学校に避難した。高台の藤尾小学校は、避難場所になっていないのか。藤尾小学校には、昨年簡易トイレも設置したはずだ。	藤尾小学校は避難場所になっていません。早急に調査して後日報告します。
13	3	藤尾自治センター	半田川を毎回浚渫しているが、何故堆積するのか調査し、堆積しないような対策をとって欲しい。	現在、上流にある砂防ダムが満杯になっていることが原因です。砂防ダムの増設を県に要望することが必要です。
14	3	藤尾自治センター	福田の市道を地元にも相談なく、40cmほど上げてもらった。今回の台風でまた灌水したが、どう対処するのか。	市が工事を行う際は、時間雨量50mmを基準としています。それを超えれば災害となりますが、なお、今後の対策について、検討するよう当局伝えます。
15	3	藤尾自治センター	議会を傍聴する機会があるが、議場であくびをしている議員がいた。議員席もテレビモニターで配信すべきだ。	議会運営委員会で検討します。また、現在のテレビカメラを使い、当局と議員が映るように工夫します。
16	3	藤尾自治センター	今回の台風で川前地区の13戸が3日間孤立した。川前地区の農道から林道に抜ける道路があるが、未整備のため通行不能となっている。軽自動車を通れる程度に砂利を敷いて、整備して欲しい。	現地を調査して、当局に要望します。また、赤道が崩れたのであれば、災害復旧の対象になるので、併せて公図の確認もしたい。
17	3	藤尾自治センター	福田から下山に抜ける道路沿いの空き家の脇に、ゴミが放置されている。景観上、衛生上問題があるので対処願う。以前にも要望している。	早急に当局に伝えます。 【その後の議会の対応】 生活環境課へ伝え、再度地権者へゴミの撤去について通知するよう依頼した。
18	3	藤尾自治センター	今回の台風で、阿武隈急行に甚大な被害が発生した。住民からの要望で、角田駅から福島駅を經由し、東京に向かう人もおります。全線開通を要望していただきたい。	議会でも注視しております。 【その後の議会の対応】 国・県へ阿武隈急行の災害復旧事業に係る支援について意見書を提出しました。
19	3	藤尾自治センター	今回の台風を経験して、SNSの利用を検討して、市の道路情報等を即座に確認できるようにして欲しい。	議会でも一般質問等で出ております。早急に検討するよう当局に伝えます。
20	3	野田生活センター	台風当日、角田市からの避難勧告メールが入らなかった。危機感が無さすぎだ。	当局に伝えます。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
21	3	野田生活センター	罹災証明手続き時、応援職員に比して角田市職員の対応に懸命さが無かった。また、時間で事務的に打ち切られた。改善を強く求める。	当局に伝えます。
22	3	野田生活センター	角田市の屋外消毒の対応が遅すぎた。野田地区4班では6軒が床上浸水しており、独自に業者依頼をした。	当局に伝えます。
23	3	野田生活センター	災害ごみ対応の期間が短か過ぎた。のちに延長したが、計画性が無い。	当局に伝えます。
24	3	野田生活センター	野田の雨水ポンプ場は無駄だった。小田川に排水した水は大沼に流れ込み、町場の下って行った。野田地区は今まで床上浸水など無かったが、今回は3分の1が床上浸水区域となった。	根本的解決方法は、排水機を設けて小田川の水を阿武隈川に汲み出すしかないと考えます。
25	3	野田生活センター	県土木事務所の防災倉庫があるが何なのか質問したが未だにまともな返答がない。	大河原土木事務所に確認します。
26	3	野田生活センター	議会報告会は13回を数えるが、開催する都度、道路等の改善を言い続けているが、悪くなるばかり。当局は予算がないとの返答のみで、要望を聞き入れてもらえない。しっかり声を届け、対処して欲しい。	真摯に承り、当局にこのことを伝えるとともに、議会としてもしっかり取り組みます。
27	3	野田生活センター	例年、行われてきた野田公民館での狂犬病予防注射が、昨年に行われなかった。当局に問い合わせ、説明を受けたが理解できるものではなかった。今後どうなるのか。	返答するよう当局に伝えます。
28	3	野田生活センター	洪水時、小田川が台島ゲートで閉められる限り、ハザードマップの通り浸水可能性がある。	阿武隈川が増水すると小田川へ逆流してくるので、ゲートを閉めざるを得ません。対策としては、小田川水門のところに排水機場をつくるべきと考えます。
29	3	野田生活センター	小田川が土砂で埋まってきている。河床を掘削すべきだ。	小田川河川改修の本計画では、現在、第1期工事で阿武隈急行線路から下流域の築堤を進めています。第2期工事で、その上の河床を下げる計画です。それとは別に、今回の災害対策で、河床の浚渫と立木の伐採が行われます。本計画でなく、災害対策で河川対策を優先して進めることが大切だと考えます。時期については、当局より区長宛て回答させます。
30	3	野田生活センター	阿武隈川には、遊水地はあるのか。	近い所では、野田地区と枝野地区の間の堤防内約120ヘクタールが遊水地です。阿武隈川の河川整備計画では、上流部に遊水地を設けることになっています。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
31	3	野田生活センター	市全体を守るには、水防計画を根本から考えていかななくてはならない。提案として、小田川の水量と川幅のバランスをとるために、大沼地区とその上部を遊水地にできないものか。	住民感情があり、難しいと思います。いずれにしても、今回の水害を、きちんと検証する必要があります。できるだけ、多くの被災された市民の声を頂いて精査し、今後の対応に盛り込んでいくべきと考えます。そして防災計画を見直していく方向へ進むべきでしょう。現在作成している第6次長期総合計画に盛り込むべきと考えます。
32	3	野田生活センター	阿武隈川の土砂が、堆積しているように見える。阿武隈川が安全に流れるように、進めてほしい。	現在、河床を下げる作業が行われている。効果ある対策を早急に推し進めるよう、議会として国に意見書を提出したい。
33	3	野田生活センター	住社橋工事完成後、野田地区の道路整備を行うと聞かすが、早急に進めるべきだ。	要望として強く申し入れていきます。
34	3	野田生活センター	地球温暖化対策として、私たちにできることはないのか。	ごみ対策、節電、過剰な暖房を控えるなど、地道な活動を実施していくほかはないと考えます。
35	3	小田自治センター	今日の資料について、不参加の市民は知り得るのか。災害広報、または「広報かくだ1月号」に掲載できなかったか。又、この情報は当局のものか、議員独自の調査によるものか。	災害基本法で決った報告書式で、市が情報を集積し県に提出したものです。これを基に災害規模を判断します。市のホームページや、防災安全課の窓口で資料を得られます。市民への周知の要望があったことを当局に伝えます。
36	3	小田自治センター	議員は税金から政務活動費を受けている。今回の水害に際し、議員はどのような政務活動をしたのか。	災害に際し、議員は様々な活動していますが、まとまった対応はしていません。政務活動費は、個人的活動には使用しません。
37	3	小田自治センター	小田地区の災害は、赤生溜池が決壊し、土砂や泥が流出、被害が拡大し、復旧が遅れている。各地区の状況を、議会でもしっかり検証してほしい。	その通りだと思います。議会でも検証していきます。
38	3	小田自治センター	復旧について、多くのボランティアに助けられた。献身的な作業とネットワークの力に感謝している。現在、市内に災害ボランティア団体は、どれだけあるのか。社会福祉協議会などで育成をしているか。特に休日に活動し易いように、受け入れ体制を整えてほしい。	現在、災害ボランティアの育成はしていません。ボランティア団体の数や実態は把握していませんので、早急に調査します。受け入れについても検証し、態勢の整備を働きかけます。
39	3	小田自治センター	地域での報告会には、地元議員に出席してほしい。	報告会の班編成は、広く市民の声を頂けるよう工夫しています。特に地元議員との懇談を希望する場合は、後援会による報告会などを求めるのも有効です。
40	3	小田自治センター	決壊した赤生溜池の保守・管理について議会でも問題にならなかったか。浚渫は10年ほど前にやったきりだ。今後、ため池が再生されるなら、監視が必要だ。	溜池は市の管理です。災害対策のため計画を立てるよう、議会としてしっかり申し入れます。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
41	3	小田自治センター	防災の広報について、誰もが情報を得られるような方法はないのか。	定例会で、災害時の広報について複数議員が取り上げ、市長から方策を検討する旨の回答がありました。チラシ等の配布のほか、サイレン、各戸への情報端末設置などがあると思います。また、差し迫った状況では、安全なうちに避難することも大切です。
42	3	小田自治センター	赤生溜池はすでに不要だった。再建するより、他の方法を考えたほうが良い。	ご意見として承ります。
43	3	小田自治センター	今後、赤生溜池をどうすべきか、専門的な見地から検討してほしい。	砂防ダムなのか、取水施設か、検討を要します。前者なら県が堅固なものを再建し、取水施設としても活用するのが望ましいと思います。市の水道事業と併せて検討が必要と考えます。
44	3	小田自治センター	今後の整備には、魚道を作るなど、小田川の生態系などにも配慮してほしい。	要望として当局に伝えます。
45	3	小田自治センター	先日、県から区長に対し、正式決定ではないが、赤生溜池は直さない方針だと説明があった。農業用溜池として不要という判断のようだ。水道に使うには、井戸を掘れば事足りることだ。	情報として承ります。
46	3	小田自治センター	水害は毎年起きると想定し、早期の小田川の浚渫を望む。また、小田川が流入する阿武隈川も浚渫すべきだ。近年は阿武隈川の砂利取りをしていないが、何故か。	阿武隈川環境整備公社が砂利取りを進めていましたが、計画よりも河床を掘り下げたため、公社は解散しました。代わりに河口堰を設けて、土砂を留めて河床高を確保しています。そのため、河床を下げず、流れを良くする河川管理を緊急要望しています。現在、国土交通省で、立木伐採や河道掘削を進めています。今後、議会は河川管理を調査し、法律通りの河川管理を実施させるよう努力します。
47	3	小田自治センター	赤生溜池を再建しないなら、地藏堂、中島地内の小田川に堤防が必要だ。	要望として当局に伝えます。
48	3	小田自治センター	水道について、小田浄水場は廃止する方向だと、当局から聞いた。早く廃止し、七ヶ宿ダムの水を飲ませてほしい。	要望として当局に伝えます。
49	3	小田自治センター	小田川周辺の流木など障害物がそのまま。春の草刈り作業などの障害になるので、早期の撤去を県に要望してほしい。	要望として伝えます。
50	3	小田自治センター	災害発生時の議員活動の取り決めはあるのか。	取り決めが無く、問題だと認識しており、現在、議会運営委員会で、災害時の議会対応マニュアル作りの検討を始めています。
51	3	小田自治センター	小田地区は、山間部も平野部も災害常習地になった。国は防災事業に大きな予算を付けるという。早期の山間部の復旧と、小田川排水機場建設を申し入れてほしい。	定例会で市長に提言し、要望していく旨の回答を得ています。更に実現に向けて議会として働きかけます。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
52	3	小田自治センター	上流地域もめちゃくちゃだ。特に共同アンテナが被害を受け、復旧に多額の費用がかかる。何とかならないか。	手立てを見いだせないか、当局に働きかけます。
53	3	小田自治センター	県道105号（越河角田線）は主要道路だが、道幅や権原橋の幅が狭いうえに、今回被害を受けた。これでは、丸森側で拡幅工事が進む「白石丸森線」に交通の流れが移ってしまう。角田発展のため、山ノ内から地藏堂までの早期整備が必要だ。地元として県に働きかけているが、議会も支援してほしい。	要望として承ります。
54	3	中島公民館	中島行政区長より提出された陳情が、角田市議会で採択され、意見書として提出された旨の報告があった。国や県から回答はあったか。	まだ、回答はありません。
55	3	中島公民館	支援金の基準緩和について国が動かないことを受けて、福島県、岩手県では独自の支援の動きがあると聞く。宮城県はどうか。	知事宛に意見書を提出しましたが、前向きな説明や動きはありません。県議会でも質問が複数ありましたが、知事は「基準緩和は国が行うべき」との回答でした。県議会では国、知事に対し要望活動を継続しているそうです。
56	3	中島公民館	角田市の大変な状況が報道されない。知事はこの現状を分かっているのか。床上1メートル基準で補助対象から切り捨てられて、どうすればいいのか。中島地区と共に他地区でも署名活動すれば何とかならないか。	メディアの取り上げ方に差があることは残念です。今後とも国・県に働きかけていきます。因みに、中島地区からの陳情は、角田市民の要望として、意見書の項目の1番目に挙げています。 【中島行政区長回答】 複数の地区に働きかけたが、署名活動の動きはなかった。
57	3	中島公民館	もともと低い土地であり内水が流れ込みやすいが、食い止める方法はないのか。一時的に水をためる貯水池を設けることができないか。	中島地区を含む区域の水害を防ぐには、小田川上流に貯水池、下流に排水機場を設けるしかありません。様々な経緯で河川整備計画と実際にずれがあり、見直しの働きかけが議会の役割です。
58	3	中島公民館	高畑に住み、避難メールを受けたが、逃げないでしまった。ウエルパークに逃げた人は車が水没した。信じるに足る適切な避難方法・場所など検討してほしい。	高畑南は工業団地を守る強い堤防と排水機場があり、比較的安全といえます。今後、温暖化に対処しながら、市民も議会も共に内水対策に取り組まなければと考えます。
59	3	中島公民館	水害が続けば住む人がいなくなる。小田川治水の根本的対策を簡潔に示してほしい。そこに資金と人を投入すべきで、市だけでなく、市民も力を尽くしていくべきと思っている。	対策として、国は阿武隈川の河道掘削を始めており、小田川については、県が浚渫を始めています。根本的対策は小田川に排水機場を設けることで、議会として要望していきます。また、内水被害の様子を河川ごとに検証し、その地区にあった対策を考えていきます。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
60	3	中島公民館	小田川の堤防整備を完成させることが大切だ。それまでは、石川建設社屋から坂本電機まで、土嚢で仮堤防を作る。水は田んぼにあふれるが、町場の被害を食い止められる。これを市に要望したい。	要望として当局に伝えます。併せて、増水の一因である丸森町からの水を上流で遮断する対策が必要と考えます。
61	3	中島公民館	小田川上流部の山林がだいが削られていて、大雨が降れば土砂が流れて、河床を埋めてしまう。市として対策してほしい。	治山は大切であり、今後、検証し対策を講じなければなりません。要望として承ります。
62	3	中島公民館	消防団活動中、排水路に障害物がつまっている箇所を複数確認し、対応した。要所の管理・整備を要望したい。	管理について、当局にしっかり伝えますし、地元でご協力していただくこともあるかと思えます。
63	3	中島公民館	排水機関場につながる排水路が1メートルから50センチに細くなっているのを呑み込めない。拡幅してほしい。	要望として当局に伝えます。また、排水機で汲み出せない水を一時ためる方策も必要なので、検証の中で検討します。
64	3	中島公民館	国は多額の災害対策費をつけるという。県や国のいろいろなパイプを使って、きちんと予算を獲得してほしい。	要望として承ります。
65	3	中島公民館	小田川ダムでも作ったらどうだろう。大きなお金がかかることは、国は喜んでやる。館下では、車が多く水没した。車も財産だ。市のほうで車避難所を確保してほしい。	要望として承ります。
66	3	中島公民館	工場があるから強力な排水機場を作ったのなら、住民が大勢いる小田川にも、強力な排水機場を作るべきだ。	要望として承ります。
67	3	中島公民館	裏町の低地を分譲したことも、雨水排水が裏町に集中することも、市にも責任がある。市は住民を守る政策を行うべきだ。	しっかりと当局に伝えるとともに、我々からも要望してまいります。
68	3	中島公民館	具体的な復興計画などの説明がなく残念だ。「安全・安心なまちづくり」が最も大切だ。市民全員で取り組まなくてはならない。市長中心に一生懸命動いて、復興計画を立て、積極的に県・国に働きかけ、問題をひとつずつ解決してほしい。	しっかりと当局に伝えるとともに、我々も努力してまいります。
69	3	中島公民館	現状は、住んでいる家が約5割、一時避難（借上げ住宅、独自避難）は4分の1、転居は1割の20戸ほどで、恐らく戻らない。大切な動きなので、調査・記録して次の対応につなげてほしい。	当局に伝えます。
70	3	中島公民館	地元消防団は排水作業に従事し、一時帰宅を許されず、14人中10人は、自宅が床上浸水となった。市民の生命財産を守るのが仕事とは言え、自分のものを守れないで、何が守れるのか。市長は謝りに来ていない。緊急時の撤退の基準を、しっかり示してほしい。また、救助活動の使用に耐える、行政区毎の防災関係地図を作してほしい。	よくわかりました。今後、消防団のことについて市長、団長などと協議するとともに、議会でも話し合います。地図については当局に伝えます。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
71	3	中島公民館	議会報告会后、角田市の対策について市民に示されるのか。大切なのは実行だ。災害対策の具体的な案を、早く市民に提示してほしい。	そのように努力します。
72	3	中島公民館	東町排水機場の能力を改善してほしい。また、小田川に排水機場を作ってほしい。小田川上流に水をためる施設を作って、市街地に水が入るのを防いでほしい。以上が中島行政区の願いだ。早く対応について結論を出し、市民全員に周知してほしい。	この場だけで終わらせることなく、多少時間はかかりますが、しっかりと当局に伝え回答を得て、行政区長にお伝えします。議会としてできることを、しっかりと実行していきます。
73		中島公民館	水の流入を防ぐため、小田川の築堤工事で阿武隈急行線の線路下を埋め、堤防上に踏切を付けられないか。また、住社橋から寺前につながる道路が堤防の役割にならないか。	線路下を埋めるのは難しいと思います。住社橋からの道路については当局に確認します。 住社橋から寺前につながる道路の着手は4～5年後になります。堤防の役割を付加できないか検討中です。
74	3	平貫下公民館	平貫排水機場は、今回も浸水し、機能しなくなった。過去2回機能しなくなり、修理してきた。阿武隈川が増水すると排水が出来なくなり、浸水する。何回修理してもこの状況は変わらないと考える。議員の方には改善に向け、運動的なものがあってもよいのではと思う。	他の地区でも現状のポンプ・排水路では対応出来ないとの話が出ていました。いつまた災害が起こるか解らないので、これからしっかりと検証して、今後の対策を練っていかねければと考えています。市当局にもその旨をしっかりと伝えて参ります。 【その後の議会の対応】 あぶくま川水系角田地区土地改良区に確認したところ、宮城県が改修工事を行うとのことでした。令和2年4月までに、ポンプ1台を稼働できる状態に修繕し、その後、操作盤のかさ上げ、防水対策等に着手する予定とのことですが、その工期は未定です。
75	3	平貫下公民館	平貫排水機場に、平貫だけでなく坂津田からも大量の水が集まってくるので、緩和してほしい。 昨年の台風第19号の際は、機械が水をかぶり、使い物にならなかった。高い位置で操作できるようにしてほしい。 今回、国土交通省で水を汲み上げてくれたが、最初から国土交通省に対応してほしい。 これでは、避難所である東根小学校には行けない。	しっかりと要望として承ります。
76	3	平貫下公民館	坂津田上、筒目木囲いについて。今回の台風で4軒孤立した。阿武隈川が増水し、庄司堀も水が多くなると水が掃けない。内水で増水し溜まる。8.5豪雨の時も1軒が床上浸水した。今回も床上浸水した。筒目木囲いの排水をどうにか早く排水出来る方法を考えて頂きたい。今回、庄司堀の堤防の近くで決壊した。復旧工事はどうなっているのか。また庄司堀にかなりの土砂が堆積しているため、筒目木囲いの水が、未だに掃けていない。間もなく田の作付けが始まるので、早く排水出来る方法をとって頂きたい。	要望として承ります。 【その後の議会の対応】 都市整備課に伝え、今後の復旧計画について回答するよう依頼した。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
77	3	平貫下公民館	庄司堀筒目木ゲートは、水が上がるとゲートを開けられない。また、砂利が溜まっても開けられない。庄司堀の水が引いてもゲート開けられないので、そのままである。土手の高さでゲートを開けるように作って頂きたい。	当局へ、強く申入れて行きたい。
78	3	平貫下公民館	庄司堀の復旧をしているようだが、仮なのか、本格的に始まるのはいつなのか。	国からの査定を受けている段階で、現在は仮工事です。本格的に直しますが、国の査定を受けてからになりますので、今のところ、いつになるかは言えない状態です。
79	3	平貫下公民館	庄司堀が決壊し、田んぼに土砂が流れた。どうい対応をしてもらえるのか。撤去して頂かないと田んぼの作付けができない。	なるべく早く返答して参ります。 【その後の議会の対応】 都市整備課へ伝え、今後の復旧計画について回答するよう依頼した。
80	3	平貫下公民館	大雨・台風による被害が増えている。8.5そして平成29年10月、令和元年10月と同じように、行政区長は皆、被害状況を報告しているはず。けれども1ヵ所も対応していない。本来であれば区長から報告があるのだから、それに基づいて必ず市の担当が来て、色々話を聞くべきと思っている。必ずまた来る災害に対してどのように考えているのか。安全・安心な地域を作りたいと住民は思っている。	おっしゃる通りだと思います。市民の安全・安心を考えて行かなければと思っております。台風第19号災害について、市当局、議会共々検証し、早急に対応するように努力していきます。
81	3	平貫下公民館	西小坂はアイリスオーヤマ株式会社が避難所である。今回、体育館に入りきれず、車に乗っていた人がけっこういた。もっと先に行けば広い場所があるのに、どの車も坂に止まっていた。アイリスオーヤマ株式会社に広場をお借りするようお願いすれば良かったと思う。また、アイリスオーヤマ株式会社に行くまでの道路が冠水したので、その対応も考えてもらいたい。	アイリスオーヤマ株式会社とは防災協定を結んでおりますが、更にそういった事が出てきたのであれば、それも検証をしっかりと、アイリスオーヤマ株式会社と協議をして、安全に避難出来る場所を是非確保して頂けるようにしたいです。道路については難しい問題ですが、市当局に申入れ、我々も検証して参ります。
82	3	平貫下公民館	県の対応が悪い。県道亘理・大河原・川崎線は大雨になると必ず側溝から溢れた水が全部、反対側に流れる。今回は堤が1ヵ所決壊したが、いつ直すか解らない。土砂が流れてきて、県道の南側排水路が全部詰まってしまった。土砂払いを県に電話をし「見に来る時は電話を下さい」と道路管理課に言ったが、さっぱり見こない。市議会からも圧力をかけて欲しい。10月3日、12月末にも電話を掛けた。また、道路パトロールが通った時、呼んだが来なかった。別件で、区長達と県土木事務所へ側溝に蓋かけてくれと区長達と行った時も、対応してくれない。道路管理課は現場には来ない。	こちらからも連絡を入れておきます。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
83	3	平貫下公民館	災害時、市から行政区長にFAXがたくさん来た。区の役員を招集しコピーをして全戸配布したが、今後、行政区長制は無くなるので、市の担当が来て対応すれば問題は無いが、今まで各行政区長が対応してきたものは、来年度からどうなるのか。	体制が変わることは存じています。特に防災に関して、他の区からもその件は出ています。どのように対応するのか、当局に確認して参ります。また、そのことを御説明できるよう当局に申し伝えます。
84	3	平貫下公民館	農地災害では小規模ではあるが、区長を通してお願いしているが、個別的なものについて一つ一つに回答が来ていない。行政区からの要望に対しての報告をお願いしたい。	出来るだけ丁寧に回答してもらえよう、当局に申し入れます。
85	3	平貫下公民館	農地被害について。鳩原で農地被害があり1カ所が1千万円を超える場所があり、補助が限度額500万円で、とても農家では負担出来ない。大きな被害があるので、別の手段はないのか。堤外の耕作地で長芋、ゴボウを作っているが、今回1m～2mほど土がえぐられた。	持ち帰り検討致します。要望として受け賜ります。 【日下議員一般質問市長回答】 国土交通省 東北地方整備局 仙山河川国道事務所 角田出張所と協議します。
86	3	平貫下公民館	配布資料の2枚目の写真について、庄司堀川も決壊したのに表示されていない。国土交通省のホームページには決壊箇所として庄司堀川が記載されていた。今回の被害からすると庄司堀川の位置の表示をして欲しい。また、山側の被害状況はどうだったのか。	山林、川沿いの山、小田、西根4区、5区、6区で山崩れや、土砂崩れが沢山あり、まだ復旧していない状況です。これに掲載されていない理由はわかりませんが、間違いなく大きな被害はありました。これから復旧していくと思います。
87	3	平貫下公民館	市の財政状況について。角田市の経常収支比率があまり良くないと新聞に掲載された。どのような状況なのか。	経常収支比率は、毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）等に占める割合で、角田市は103%になります。市民センター、かくだ田園ホール、道の駅と大規模工事の市債が償還になります。2～3年間利息だけ払って、その後、元金も払うようになり、厳しいという状況になります。優先順位を明確にし、予算を組み立てることが求められています。
88	3	平貫下公民館	2011年の時に、塩化カリを一带にまき、セシウムの値が半分まで下がったと思う。昨年の台風で、稲わらがすっかり流されたので、塩化カリも一緒に無くなっているはず。あまり問題が無いのかどうか、検討して欲しい。	当局に伝えます。
89	3	平貫下公民館	災害ゴミ置き場について、東小坂と亘理の境界に運ばれているが、どういう経緯で場所を決めたのか。ルール化して進めたのか。	環境省から民家に近い所に、長く災害廃棄物処理を置かないようにと通達があり、仮置きをしていた角田の町内の災害廃棄物を、当該箇所の地主の方々の協力を得る事が出来たため移動したということです。ルール化については要望として承ります。

No.	班	会場	意見・質問・要望等	当日の回答
90	3	平貫下公民館	銀杏下地区の水道本管の入れ替え工事を行っているが、田植え前までには必ず拡幅工事を終了して欲しい。	確認いたします。 【その後の議会の対応】 確認したところ、工事は3月中に終了するとの回答を得ました。
91	3	平貫下公民館	池田沢の上流で山砂利を取っている。集中豪雨になると、とんでもなく瞬間的に水かさが増す。沢が急勾配なので、沢がかなり掘られている。今回の台風で両岸がひどい状況で、見過ごせない所は写真・地図・場所・住所を全部記入し、都市整備課、農林振興課経由で市長に提出している。写真撮った周りも結構痛んでいる。役所で現場を見た時、ひどい所だけを直すのか、もう少し延長して直すのか、どうするのか聞きたい。	小災害の対象になります。見落とされそうな箇所を市に報告して下さい。
92	3	平貫下公民館	東根小学校が避難場所だと言われても、行くまでの間に、道路に水が上がってくる。安全に避難できる避難所を考えて頂きたい。	避難所について、当局においては、昨年の台風を検証し、検討していかなければなりません。また、市だけが計画を立てるだけでなく、地域毎に災害状況を集約して、地域にあった防災計画を立てなければなりません。